

教育方針・教育目標

教育方針

高い知性、豊かな情操、優れた徳性、強い意志と強健な身体を持ち、広い視野に立ち、社会・国家に貢献できる人材を育成する。

教育目標

1 知性の伸長(さとく)

自己のもつ可能性を見いだしてその伸長と実現を図るとともに、真・善・美を追究し、常に広く調和のとれた教養を身につけるよう努める。

2 人格の尊重(ゆたかに)

正しく自己を愛し、他をも愛する豊かな愛情を育て、社会に奉仕する精神を養い、互いに信頼しあえる誠実な人となるよう努める。

3 心身の健康(たくましく)

明るく清くどんな困難にあってもくじけない強固な意志力と強靱な体力を身につけ、清潔で健康な生活を送ることを心がけ、進んで心身を鍛えるよう努める。

重点目標

1 スーパーサイエンスハイスクール事業の推進

スーパーサイエンスハイスクール事業(略称:SSH)の理念の基に、東日本大震災の教訓をこれからの減災につなげる論理的・実証的な探究活動を通して、「創造する力」「表現する力」「挑戦する力」を育て、実働型の科学技術人材の育成を図る。

2 学習・進路指導の充実

一人一人の生徒が、自分の進むべき進路を興味関心や様々な教育体験から見いだせるよう支援し、能動的に学習する姿勢を育てる。さらに、学力傾向を分析し、より有効な授業改善に努める。

3 生徒支援体制の充実

充実した生活を送るための、礼節・人間関係構築力・自尊意識を身につけさせるとともに、規範意識を高める。さらに、発達段階等に応じた適切な支援や教育相談体制の充実を図り、安全・安心な学校づくりに努める。

4 防災・減災・伝災教育の充実

防災・減災・伝災の意義を自分事として考え、生命の尊さ、変わらない日常に対する感謝の気持ちを養うとともに、非常時における適切な判断力・行動力を身につけさせる。また、学校組織の実効性のある危機対応体制を整える。

5 ICT教育の充実

ICT教育を推進し、生徒の情報収集・情報理解・情報活用等のリテラシーを高め、情報化社会に適応できる能力を養う。また、関係する施設・設備の充実と教職員のICT活用能力の向上に努める。